

# 遠隔授業とリスクマネジメント

## 桜花学園大学 & 名古屋短期大学の場合

### 桜花学園大学

情報総合センター基盤部門  
保育学部国際教養こども学科

佐久間 潔



Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

## 目次

- 遠隔授業とは
  - 大学設置基準・短大設置基準
  - 遠隔授業の形態・種類
- 桜花学園のケース
  - 学校法人桜花学園
  - 本学の学修環境
  - 教員の意識
  - 自宅学修環境調査
  - 学生の意見・メリット・デメリット
  - 教師の意見・メリットデメリット
  - 外部学修環境(例)
  - 大学側(含む情報総合センター)のリスク
- 課題と展望



Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

## 遠隔授業とは

- 大学設置基準、短期大学設置基準に定義
- **大学:60単位まで、短期大学30単位まで**  
単位取得可能な基準も網羅

ひとことでは言えませんが……

- **インターネット等を利用した授業**
  - 遠隔講義、オンライン講義、オンライン授業 等は同義語



## 文部科学省告示第五十一号(平成十三年)

通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので、次に掲げるいずれかの要件を満たし、大学において、大学設置基準第二十五条第一項に規定する**面接授業に相当する教育効果を有すると認められたものであること。**

一 同時かつ双方向に行われるものであって、かつ、授業を行う教室等以外の教室、研究室又はこれらに準ずる場所（大学設置基準第三十一条第一項の規定により単位を授与する場合には、企業の会議室等の職場又は住居に近い場所を含む。以下次号において「**教室等以外の場所**」という。）において履修させるもの

二 毎回の授業の実施に当たって、指導補助者が教室等以外の場所において学生等に**対面することにより**、又は当該授業を行う教員若しくは指導補助者が当該授業の終了後すみやかにインターネットその他の適切な方法を利用することにより、**設問解答、添削指導、質疑応答等による十分な指導を併せ行うもの**であって、かつ、当該授業に関する**学生等の意見の交換の機会が確保**されているもの



# 大学等における遠隔授業の取り扱いについて(周知)

大学等における遠隔授業の実施に当たり、60単位の上限への算入に関する考え方の明確化や、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い特例的な措置として認められていた弾力的な運用について、今後、感染症や災害の発生時等の非常時においても同様に認められることについてお知らせします。

3 文科高第9号  
令和3年4月2日

各 国 公 立 大 学 法 人 の 長  
独 立 行 政 法 人 国 立 高 等 専 門 学 校 機 構 理 事 長  
大 学 及 び 高 等 専 門 学 校 を 設 置 す る 各 地 方 公 共 団 体 の 長  
各 文 部 科 学 大 臣 所 轄 学 校 法 人 理 事 長 殿  
大 学 を 設 置 す る 各 学 校 設 置 会 社 の 代 表 取 締 役  
大 学 及 び 高 等 専 門 学 校 を 設 置 す る 公 立 大 学 法 人 を  
設 立 す る 各 地 方 公 共 団 体 の 長

文部科学省高等教育局長  
伯 井 美 徳  
( 公 印 省 略 )

大学等における遠隔授業の取扱いについて(周知)

  
2021 kiyoshi Sakuma

5


# 大学等における遠隔授業の取り扱いについて(周知)

## 記

### 1. 遠隔授業の実施に関する取扱い

- 大学設置基準第25条第2項等で規定する遠隔授業により実施する授業科目において修得する単位数は、同令第32条第5項等の規定により60単位を超えないものとして上限が設定されているが、同令第25条第1項等で規定する面接授業により実施する授業科目は、主に教室等において対面で授業を行うことを想定したものであり、例えば、面接授業の授業科目の一部として、いわゆる同時性又は即応性を持つ双方向性(対話性)を有し、面接授業に相当する教育効果を有すると認められる遠隔授業を実施する授業時数が半数を超えない範囲で行われる授業科目については、面接授業の授業科目として取り扱い、上記上限の算定に含める必要はないこと。

6

  
Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

## 遠隔授業の当事者

---

- 文部科学省
- 学 生
- 教 員
- 大学(小・中・高・他)
  - 事務局(教務課・教務委員会など教務部門)
  - 情報センター(基盤センター等)



## 遠隔授業の形態

---

1. リアルタイム型
    - リアルタイム会議用ソフトウェア(各種)
  2. オンデマンド型
    - LCMS (Learning Contents Management System)
    - メール 他
  3. ハイブリッド型
    - 上記を1コマの中で両方使う  
(例)リアルタイムで出席確認、20~30分の講義を実施、その後、オンデマンドで動画を見せ、課題をさせる。等
- 対面でLCMSを利用するパターンをブレンディッド授業という





## 遠隔授業の種類(1)

型	定義・ツール名	特徴
同時 双方向 (リアル タイム) 型	<p>テレビ会議 オンラインセミナー形式</p> <p>教員と学生が<b>同時刻に同一システムにアクセス</b>、映像や音声等によるやりとり</p> <p>Microsoft Teams Zoom Meeting Webex(Cisco) Google Handout Meet</p>	<p>インタラクション (<b>相互にやりとり</b>) が可能</p> <p>欠席者へのフォロー が必要</p> <p>学生の通信環境への 配慮が必要(回線が 遅いと不安定)</p>

## 遠隔授業の種類(2)

型	定義・ツール	特徴
オン デ マ ン ド 型	<p>事前に用意した動画を学生が<b>好きな時間に視聴</b>可能</p> <p>講義風景の録画、音声付き資料など</p> <p>Teams録画、Zoom録画、You Tube、PowerPoint動画、</p> <p><b>Microsoft Stream</b> 各種LCMS(<b>Moodle</b>、WebClass、Web C T、Stream等)</p>	<p>別にインタラクションが 必要</p> <p>視聴機会を 与えやすい</p> <p>視聴したか しなかが判断 できない</p>

# 本学の場合・・・ (桜花学園 名古屋キャンパス)



Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

## 学校法人 桜花学園

- 名古屋短期大学附属幼稚園
- 桜花学園高等学校
- 名古屋短期大学
  - 専任計 39名 (含:客員教授)
  - 非常勤計 236名
  - 保育科、英語コミュニケーション学科、現代教養学科
- 桜花学園大学
  - 専任計 46名 (含:客員教授)
  - 保育学部 保育学科、国際教養こども学科
  - 学芸学部 英語学科
- 桜花学園大学大学院
  - 人間科学専攻、地域文化専攻

# 本学 学生および教職員の遠隔学習環境


## リアルタイム型

- Microsoft Teams
- Moodleチャット
- Moodleオンラインミーティング
- (Zoomミーティング)

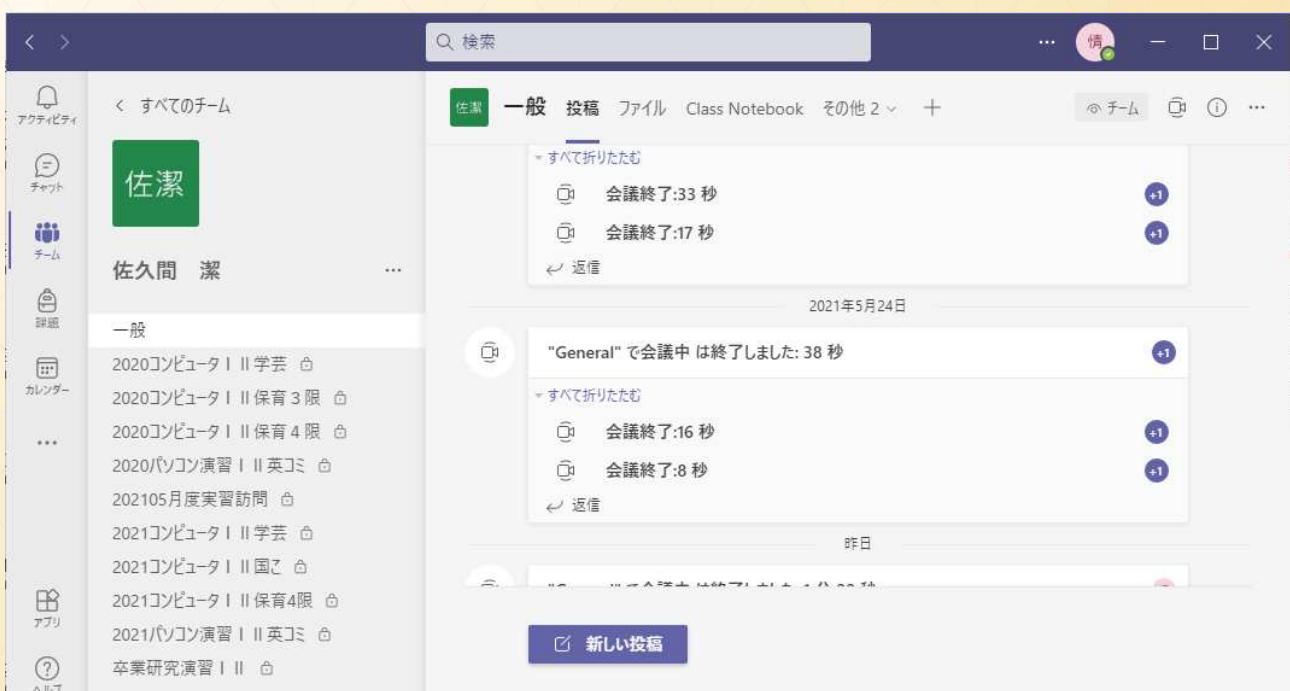
## オンデマンド型

- Moodle (名短、桜花、事務)
- Microsoft Stream

13


  
Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

# Microsoft Teams



The screenshot displays the Microsoft Teams interface. On the left, a sidebar shows navigation options like 'アクティビティ', 'チャット', 'チーム', '詳細', 'カレンダー', 'アプリ', and 'ヘルプ'. The main area shows a chat window for a team named '佐久間 潔'. The chat history includes several messages indicating the end of meetings: '会議終了:33 秒', '会議終了:17 秒', '会議終了:16 秒', and '会議終了:8 秒'. A date separator for '2021年5月24日' is visible. At the bottom, there is a '新しい投稿' (New Post) button.

14

  
Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma



# Microsoft Stream

Stream

ホーム 探索 マイコンテンツ 作成 検索 オン

ビデオ グループ チャンネル 会議 ウォッチリスト フォローするファイルをここにドラッグするか、参照します

ビデオを検索

並べ替えの基準 アップロードされた日

都道府県 すべて

プライバシー すべて

TeamsでForms  
17 0 0 2020/06/01  
Teamsの中でFormsを使用するには。

GroupStream  
3 0 0 2020/06/01  
Streamに載せた動画を一部の人だけに公開するには...

OfficeProPlusInstall  
23 0 0 2020/05/25  
Office365PrpPlusのInstall方法を学生に分かるように解説した動画を作成し



16

# Moodleの画面

Ohka Moodle 日本語 (ja)

パソコン演習 I

参加者

バッジ

コンピテンシー

評価

パソコン演習 I

第1講 4月15日 オリエンテーション

第2講 4月22日 PCの基礎の基礎

第3講 4月29日

第4講 5月6日 ビジネス文章を身につける

第5講 5月13日 書式設定動画でカチカチのビジネス文書を学ぼう!

第6講 さらにWordを極めよう! 5月20日

## パソコン演習 I (佐久間)

Home / コース / 名古屋短期大学 (Nagoya College) / 英語コミュニケーション学科 (DEC) / 前期 (Spring) / 1年科目 (1st year courses) / 基礎教育科目

### パソコン演習 I

皆さんのパソコン演習を1年間担当する「佐久間 潔」です。よろしく！

質問・意見などは、お気軽にメールするか質問箱に投函してください。

メールアドレスは、sakuma@ohkagakuenn-u.ac.jp です。

この授業では貴方自身のPC (パソコン) を使って行きたいと考えています。

卒業までに「社会に出てから困らないパソコン力」を身につけるお手伝いをしていくので頑張らしましょう。

#### アナウンスメント

#### 英コミ学科のspeed入力について

#### 自動出欠

<授業開始時の注意>

- Moodleで様々な情報 (字修コンテンツを含む) を流すので適宜確認し、字修を進めること
- 授業内容は、当日 (毎週木曜日) に開放されますので必ず確認し、その日に課題を終えること
- 休んだ日 (登校しない日) は以下の約束とする
  - 授業内容はMoodleを確認し各目で補い授業時間に提出するようにすること
  - 登校できないことを佐久間 (sakuma@ohkagakuenn-u.ac.jp) までメールすること
  - 指定期日に間に合わない提出で次回授業日まで提出された場合は20%減点

#### 自動出欠ブロック

出欠管理  
ユーザリスト  
出欠レポート

#### アンケート

Autoattend 2.6.0

#### 出欠

このブロックは出欠活動とこのコースに出欠活動を追加

#### フォーラムを検索する

検索

高度な検索

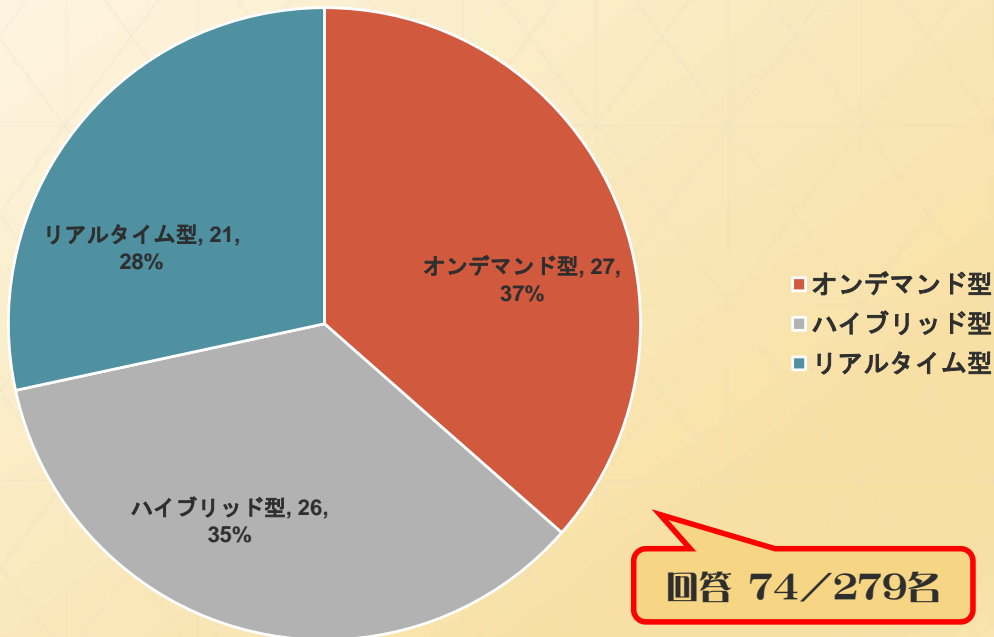
最新アナウンスメント

18



## 教員の意識 (回答数74)

- リモート授業をどの方法で実施しますか。



19

Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

## 教員の意識 (回答数74)

- 対面授業の教育品質を100% (☆10個)とした場合、リモート授業は、何パーセント位学生を教育できるとお考えですか。



20

Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

# 自宅学修環境調査

## (2021.5.11)

自宅学修環境調査2021年5月

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
回答率	88.8%	98.4%	91.6%	95.2%	69.4%

1. どこから通学していますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
自宅	95.6%	96.3%	94.3%	98.5%	95.1%
下宿	4.4%	3.7%	5.7%	1.5%	4.9%

2. 「1.」で回答した場所で遠隔授業を受ける場合、インターネットを接続することに問題がありますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
無	96.8%	97.0%	97.7%	97.0%	96.2%
有	3.2%	3.0%	2.3%	3.0%	3.8%

3. 「1.」で回答した場所にプリンターがあり、印刷することができますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
できる	74.4%	74.2%	75.4%	71.3%	74.4%
できない	25.6%	25.8%	24.6%	28.7%	25.6%

4人に1人が印刷できない

に代替授業を落ち着いて受けることができる場所(個室、騒音を遮断できる場所など)がありますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
有	95.6%	96.1%	97.7%	94.3%	94.7%
無	4.4%	3.9%	2.3%	5.7%	5.3%

# 自宅学修環境調査

## (2021.5.11)

5. 代替授業を受講するために持っている機器は何ですか？持っている機器すべてにチェックしてください。※代表的な回答を抽出

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
PC;	8.6%	9.1%	14.5%	6.5%	7.3%
PC;スマートフォン;	88.3%	89.7%	84.7%	91.5%	85.4%
スマートフォン;	3.1%	1.2%	0.8%	2.0%	7.3%

6. 「5.」においてチェックした機器にはOffice (WordやExcel, Power Pointなど)がはいっていますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
有	96.2%	96.3%	96.0%	95.8%	95.8%
無	3.8%	3.7%	4.0%	4.2%	4.2%

7. 「5.」においてチェックした機器にはカメラやマイクの機能がついていますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
カメラ・マイク両方有り	97.5%	97.8%	98.3%	97.7%	96.6%
カメラ・マイク両方無し	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	1.1%
カメラ無しマイク有り	0.8%	0.6%	0.0%	0.8%	1.5%
マイク無しカメラ有り	1.2%	1.5%	1.7%	1.5%	0.8%

8. 大学から配布したメールアドレス(アルファベット一文字+学籍番号@ohkagakuen-u.ac.jpまたはnagoyacollege.ac.jp)が含まれているもの)を使うことはできますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
できる	98.5%	98.9%	100.0%	98.5%	97.7%
できない	1.5%	1.1%	0.0%	1.5%	2.3%

# 自宅学修環境調査

(2021.5.11)

9. 大学から配布したメールのパスワード、Ohka Moodleのユーザ名とパスワード、Office365のアカウント名とパスワードをそれぞれわかっていますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
わかっている	96.5%	97.0%	98.3%	95.1%	95.1%
わかっていない	3.5%	3.0%	1.7%	4.9%	4.9%

10. Office(WordやExcel、Power Pointなど)を使って課題に取り組むことに苦手意識はありますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
苦手意識はない	19.6%	16.2%	15.4%	16.3%	26.4%
なんとか取り組むことができる	73.8%	74.3%	78.9%	71.9%	72.4%
課題の提出ができないほど苦手意識がある	6.5%	9.5%	5.7%	11.8%	1.1%

11. メールに資料を添付して送ることができますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
できる	84.4%	77.3%	75.4%	73.9%	97.7%
できない	15.6%	22.7%	24.6%	26.1%	2.3%

12. Office365のTeams(オンラインで先生の話を聞いたり参加者同士の話し合いができる機能)やStream(You Tubeのように動画を視聴できる機能)はスムーズに使うことができますか？

	1年&名短2年	桜花&名短1年	桜花1年	名短1年	名短2年
できる	83.6%	76.0%	69.7%	77.3%	97.7%
できない	16.4%	24.0%	30.3%	22.7%	2.3%

すべての学生が出来てもらわないと困るんですが・・・

23

Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

## 学生の意見 (上リアル・下オンデマンド)

- コンピュータがそんなに得意ではないので、Teamsを開けば、先生に訊けるという環境はうれしい。
- 周りに分からないところを聞ける友達がいないので、不韋。
- 対面と比べると直ぐに質問できない不韋はあるが、その他は問題はなかった。
- 特に大変なこともなく授業を受講できたが、時に、画面が固まった。
- オンライン授業は、PC画面で先生と顔を合わせ声を聞きながら授業が受けられるので、普段の授業に近く、やりやすかった。
- 正しく提出しているが「エラーが発生しました」とメッセージが出ることもある。
- 何回も動画を止めながらやったため時間はかかったが、操作の仕方等、覚えながら進むことができた。
- オンデマンドは、自分のペースでゆっくりできるところが良い。
- 課題の作成動画を見ながら課題に取り組むのはとても難しかった。

24

Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma



## 学生のメリット

---

- 対面授業と変わらない教員との関係
- 繰り返し観ることが出来て理解が進む
- 通学の必要が無いため感染対策になる
- 授業に取り組む時間が自由にとれる
- 見える部分(服装)のみキチンとしていれば良い

## 学生のデメリット

---

- リアルに友達らと交流できない・訊けない
- 社会では当然なのに顔出しが恥ずかしい
- 各種資料が印刷物として利用できない
- 課題自体の増加傾向が強い
- 通信回線の確保が必要(画面が固まる・遅い)
- データ通信量(スマホ・テザリング)の確保が必要
- 授業料に見合う内容が受けられているか疑問

## 教員の意見

- Teamsの眼界は、学生がちゃんと聞いているか判断できない
- 指導方法や教材作りの際に、しかるべき部門に相談したい
- ソフト面、ハード面での学生のパソコンのサポート
- MoodleやTeamsの学生用の紙媒体での初歩的マニュアルが必要だと思う
- 学生が、遠隔ではできなかったから、しなかったということが無いよう学校としてサポートをしてもらいたい。
- オンデマンド用コンテンツの作成時間が必要(作成が面倒)
- 各種ツールの新機能についてのアナウンスが欲しい
- 一部の学生(履修者)にのみ見せたい収録講義がある
- できない学生にはこういう環境を整備していますので、遠隔でも安心して授業をしてください、とアナウンスがあるとありがたいと思った。
- Teamsに受講学生全員の登録をするのが面倒である

27

Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma



## 教員のメリット

- 自宅で授業展開が可能
- 通勤の必要が無いため感染対策になる
- 授業に取り組む時間が自由にとれる

28

Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma



## 教員のデメリット

- PC操作に疎い学生への指導・支援が必要(授業時間への食い込み)
- 遠隔用コンテンツの整備・再作成の時間の確保が必要(データ・ダイエット)
- Moodleと他ツールとの連携
- 教授場所からの回線の確保が必要
- 新ツールの理解・新しい使用方法の習得が必要(慣れない操作が必要)
- 遠隔授業固有の操作が必要(uploadなど)
- 教員用のインフラ(PC、インターネット回線、)整備が必要
- 教育の質保証がどの程度可能か



Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

29

## 大学側(含む情報総合センター)のリスク

- 大学側のリスク
  - 退学や停学の希望者の増大
  - リモート実施時期とアナウンスのタイミング
  - 学生・教職員への周知徹底(大学からの通知(HP))
  - 非常勤教師からの突き上げ
  - 遠隔授業用設備への大型投資
- 情報総合センターのリスク
  - インフラ(ハード・ソフト両面)の整備
    - ソフトウェアのアップデートによる変化に対応
  - 新入生への使用方法の説明
  - 在学生・教員への変更事項の確実な伝達
  - ヘルプデスク・ヘルプ担当者の確保



Copyright ©2021 kiyoshi Sakuma

30



## 課題と展望

---

- 教育内容の質と学習効果の質の確保
  - PC環境基準・通信環境基準の確保が必要
  - 学習データの総括的な分析が必要
  - 教材コンテンツの良し悪しの評価が必要
- 
- 今後、遠隔授業得意校(大規模大学)が台頭し、小規模大学は、淘汰の危機が来る……



---

ご清聴ありがとうございました。

---

ご意見等は、[sakuma@ohkagakuen-u.ac.jp](mailto:sakuma@ohkagakuen-u.ac.jp) まで

